## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

08-206361

(43)Date of publication of application: 13.08.1996

(51)Int.CI.

A63F 9/22 H04M 11/00

(21)Application number: 07-268137

HU4M 11/00

(21)Application number

07-200137

(71)Applicant:

INTERNATL BUSINESS MACH CORP (IBM)

(22)Date of filing:

17.10.1995

(72)Inventor:

BAKOGLU HALIL BURHAN

CHEN JENG-CHUN JANET LEAN ANDY GENG-CHYUN MARUYAMA KIYOSHI

YUE GHUNG-WAI

(30)Priority

Priority number: 94 330875

Priority date: 28.10.1994

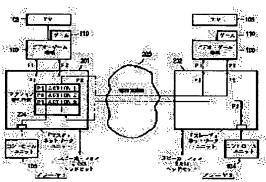
Priority country: US

### (54) NETWORKING OF VIDEO GAME OVER TELEPHONE NETWORK

#### (57)Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable a play by transmitting control signals indicating the action of an individual player to a single player over a telephone network, queuing and storing the control signals in a queue at the location, then reading the control signals from a queue of each location, transmitting them to a corresponding port, and synchronizing them at each location.

SOLUTION: When an action queued into one of an action queue 204 by a video game machine (game machine) 100 is used, both game machines 100 and 100 receive the action of a play in the same via a telephone network 203. The action P2 of a slave player on the right side is transmitted to a network unit (unit) 201 on the master (left side) side. The unit 201 combines the action P2 of the slave player and the action P1 of the master player in the action queue 206. This action is supplied for the master game machine 100 and sent to the slave game machine 100 via a unit 202 on the slave side as well.



# **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

05.11.1997

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

3210558

[Date of registration]

13.07.2001

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2003 Japan Patent Office

\* NOTICES \*

# (19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

庁内整理番号

(11)特許出願公開番号

# 特開平8-206361

(43)公開日 平成8年(1996)8月13日

(51) Int.Cl.<sup>6</sup>

識別記号

G

FΙ

技術表示箇所

A 6 3 F 9/22

H04M 11/00

302

審査請求 未請求 請求項の数9 OL (全 12 頁)

(21)出願番号

特願平7-268137

(22)出顧日

平成7年(1995)10月17日

(31) 優先権主張番号 330875

(32)優先日

1994年10月28日

(33)優先権主張国

米国 (US)

(71)出願人 390009531

インターナショナル・ビジネス・マシーン

ズ・コーポレイション

INTERNATIONAL BUSIN

ESS MASCHINES CORPO

RATION

アメリカ合衆国10504、ニューヨーク州

アーモンク (番地なし)

(72)発明者 ハリル・パーハン・パコグルー

アメリカ合衆国10562 ニューヨーク州オ

ッシング ホワイトテール・サークル 12

- 3

(74)代理人 弁理士 合田 潔 (外2名)

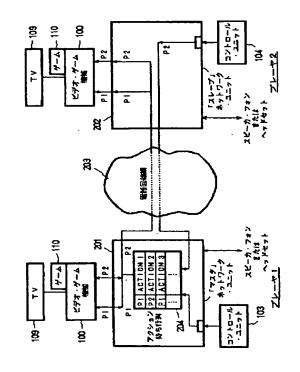
最終頁に続く

## (54) 【発明の名称】 電話回線網によるビデオ・ゲームのネットワーク化

# (57)【要約】

【課題】 遠隔場所にいる多数のプレイヤが電話回線網 で同一のビデオ・ゲームを同期してプレイするための方 法および装置を提供する。

【解決の手段】 ビデオ・ゲームの複数のプレイヤがブ レイするゲームのビデオ表示を、プレイヤの場所の各々 に記憶する。プレイヤのアクションを表す制御信号を複 数の場所のうち単一の場所へ伝送し、そとで制御信号を 順序づける。順次制御信号を待ち行列に格納し、各場所 の各待ち行列から制御信号を同期して読み取り、これら を各場所の各ビデオ・ゲーム機械の対応するポートへ送 ることによって、ビデオ・ゲームを各場所でプレイす る。



1

### 【特許請求の範囲】

【請求項1】互いに異なる場所にいる複数のプレイヤが 電話回線網でビデオ・ゲームをプレイする方法におい て、

- a. 前記ビデオ・ゲームのビデオ表示を前記の場所の各々において記憶する段階と、
- b. 前記ビデオ・ゲームをプレイしている前記プレイヤのアクションを表す制御信号を前記場所の選択した一方へ伝送する段階と、
- c. 前記選択した一方の場所で前記制御信号を順序づける段階と、
- d. 前記順次制御信号を前記の場所の各々にセットされた待ち行列に記憶する段階を含み、前記順次制御信号を前記場所における前記各待ち行列から読み出し、これらを前記場所の各々にあるビデオゲーム機械の対応するボートに送ることによって、前記場所の各々において前記ビデオ・ゲームをプレイすることを特徴とするビデオ・ゲームをプレイする方法。

【請求項2】前記ビデオ表示が前記電話回線網で伝送されないことを特徴とする、請求項1に記載の方法。

【請求項3】前記互いに異なる場所は2ヶ所であることを特徴とする、請求項1に記載の方法。

【請求項4】互いに異なる場所にいる複数のプレイヤが 電話回線網でビデオ・ゲームをプレイする装置におい て、

- a. 前記ビデオ・ゲームをプレイしている前記プレイヤ のアクションを表す制御信号を前記場所の選択した一方 へ伝送する手段と、
- b. 前記選択した一方の場所で前記制御信号を順序づける手段と、
- c. 前記順次制御信号を前記の場所の各々にセットされた待ち行列に記憶するメモリとを含み、前記順次制御信号を前記場所における前記各待ち行列から読み出し、これらを前記場所の各々にあるビデオゲーム機械の対応するポートに送るととによって、前記場所の各々において前記ビデオ・ゲームをプレイするととを特徴とする装置。

【請求項5】前記互いに異なる場所は2ヶ所であることを特徴とする、請求項4に記載の装置。

【請求項6】マルチポート・ビデオ・ゲーム機械のポートおよび電話回線網に接続可能であり、複数のプレイヤが前記回線網で複数の場所からプレイすることを可能とするビデオ・ゲーム・ネットワーク・ユニットにおいて、

a. 前記プレイヤの制御信号を記憶する第1のメモリであって、該制御信号の各々が前記ビデオ・ゲームをブレイしている前記プレイヤの一方のアクションを表しており、前記ネットワーク・ユニットの場所から離隔した前記場所における前記プレイヤのアクションを表す前記制御信号が前記電話回線網で前記ネットワーク・ユニット

へ伝送される第1のメモリと、

- b. 前記第1メモリに記憶されている前記制御信号を順 序づける走査ユニットと、
- c. 前記順次制御信号の待ち行列を記憶する第2のメモリと、
- d. 前記制御信号を前記待ち行列から読みとる手段と、
- e. 前記ビデオ・ゲームが前記プレイヤの間で同期して プレイされるように、前記待ち行列から読み取られた前 記制御信号を前記ビデオ・ゲームの対応するボートに送 10 る送信手段とを含むネットワーク・ユニット。

【請求項7】前記第1メモリが複数のアクション・バッファからなっており、該バッファの各々が前記プレイヤのうち対応するプレイヤのアクションを記憶することを特徴とする、請求項6に記載のネットワーク・ユニット。

【請求項8】前記送信手段が

- a. 各々が前記プレイヤのうち対応するプレイヤがプレイするアクションがないことを表しているナル信号を記憶するナル待ち行列と、
- 20 b. 前記アクション待ち行列、前記ナル待ち行列および 前記ポートを相互接続する複数のスイッチと、
  - c. 前記スイッチを制御して、前記制御信号および前記 ナル信号が前記ビデオ・ゲーム機械の前記対応するボートに送られ、前記ビデオ・ゲームが前記プレイヤたちの間で同期してプレイされるようにするアクション・ペーサとを含んでいることを特徴とする、請求項6に記載のネットワーク・ユニット。

【請求項9】各々が複数のビデオ・ゲーム機械の1台のボートおよび電話回線網に接続可能であり、互いに離陽 10 した複数の場所にいる複数のプレイヤが同一のビデオ・ゲームをプレイすることを可能とする複数のネットワーク・ユニットにおいて、前記プレイヤの各々が前記ビデオ・ゲーム機械の1台および前記電話回線網に接続された前記ネットワーク・ユニットの1台を使用し、前記1台のビデオ・ゲーム機械の複数のボートを前記各プレイヤが使用し、各ネットワーク・ユニットが

- a. 前記プレイヤの制御信号を記憶する第1のメモリであって、該制御信号の各々が前記ビデオ・ゲームをプレイしている前記プレイヤの一方のアクションを表しており、前記場所のうちの選択した場所から離隔した場所における前記プレイヤのアクションを表す前記制御信号が前記電話回線網で前記選択した場所へ伝送される第1のメモリと
- b. 各ネットワーク・ユニットをマスタ・ユニットまたはスレーブ・ユニットに切り換えるマスタースレーブ・スイッチであって、前記ネットワーク・ユニットのうち前記選択したものだけがマスタ・ユニットとなり、前記ネットワーク・ユニットの他のすべてのユニットがスレーブ・ネットワーク・ユニットとなるマスタースレーブ50・スイッチと、

2

c. 各々が前記ビデオ・ゲームをプレイしている前記プ レイヤの1人のアクションを表す制御信号を順序づける 走査ユニットであって、前記マスタ・ユニットの前記選 択した1つの場所だけで前記制御信号を順序づけるため に使用される走査ユニットと、

d. 前記順次制御信号の待ち行列を記憶する第2のメモ りと、

e. 前記制御信号を前記待ち行列から読みとる手段と、

f. 前記ビデオ・ゲームが前記プレイヤの間で同期して プレイされるように、前記制御信号を前記ビデオ・ゲー 10 ムの1台の対応するポートに送る送信手段と、

を含むことを特徴とする複数のネットワーク・ユニッ

## 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は電話回線網で複数人 のプレイヤの間でビデオ・ゲームをプレイする方法およ び装置に関する。

[0002]

【従来の技術】今日、セガのジェネシス(ジェネシスは 20 セガの商標)、任天堂のスーパーファミコン (スーパー ファミコンは任天堂の商標)、アタリのジャガー(ジャ ガーはアタリの商標)などの機械で利用可能な多くの2 人対戦型ビデオ・ゲームがある。また、ナムコのスーパ ーファミリーテニスやボンバーマン (スーパーファミリ ーテニスおよびボンバーマンはナムコの商標)のように 4人、5人で対戦するビデオゲームも存在する。しかし ながら、複数の人がこれらのゲームのいずれかをプレイ しようとした場合、これらの人たちは同一の場所に物理 的に存在し、かつ1台のゲーム機械でゲームを行わなけ ればならない。

【0003】複数人が何らかの既存の、しかも同じゲー ム機械(たとえば、セガのジェネシス)と、まったく同 じゲーム・ソフトウェア (カートリッジまたはCD-R OMベースの)を持っているが、これらの人たちが物理 的に離れた場所にいるものとする。これらの人たちは電 話回線網でゲームをプレイできないのだろうか。

【0004】電話回線網でゲームをプレイする際の主な 問題は、ゲームを同期させておくことである。ゲームの 同期化を達成するには2つの方法、すなわち状態同期と 40 する。本発明の場合、プレイしているビデオ・ゲームの 入出力同期とがある。状態同期では一方の機械のゲーム 空間の状態を他の機械へ伝送する必要があり、それ故、 既存のスタンドアロンのゲーム機械に対するハードウェ アおよびソフトウェアの変更が必要となる。一方、入出 力同期はプレイヤのアクションだけを共有するものであ り、したがって、既存のスタンドアロンのゲーム機械に 対するアドオンを作成することによって、ゲームの同期 化を達成することができる。Andre LaMotheがGame Deve loper、1994年6月号に発表した「Net-Play: A Hig h-Energy Network Solution」という記事は、ゲームを

ネットワーク化するための上記2つの手法を記載してい る。

【0005】米国特許第4570930号はネットワー ク化されたゲームのために電話回線で相互接続できる新 しいゲーム機械を提案している。この特許はフレーム・ カウント情報および位置データを他の機械に伝送する1 台の機械によって、ビデオ同期化の問題を解決してい る。この解決策は新しい機械の作成だけに適用できるも のである。

【0006】米国特許第5292125号はゲームをネ ットワーク化するための既存の任意のゲーム機械に対す るアドオンを提供しており、参照することによって本明 細書の一部を構成するものである。この特許はローカル ・プレイヤのアクションを遅らせ、遠隔プレイヤのアク ションによって生じる到着の遅れを補償すれば、複数パ ーティのビデオ・ゲームを電話回線網でプレイできると とを特許請求の範囲に記載している。ローカル・プレイ ヤのアクションに対するこの遅延の挿入は、プレイヤに 対して公正なものとなる。しかしながら、この解決策は すべてのゲーム機械が同一の順序でプレイヤのアクショ ンを受け取ることを保証するものではない。それ故、本 発明はプレイヤが入力したアクションのシーケンスがゲ ームの進行に影響を及ぼさないゲームで機能するもので ある。

【0007】したがって、各ゲーム機械がプレイヤのア クションの同一のシーケンスを同一の速度で受け取る。 **電話回線網でビデオ・ゲームをプレイする装置および方** 法が必要である。すなわち、ビデオ・ゲームがプレイヤ の間で同期してプレイされる。

[0008] 30

> 【発明が解決しようとする課題】したがって、本発明の 目的は、多数のゲーム機械の各々が同一のビデオ・ゲー ムを電話回線網で互いにプレイする個々のプレイヤのア クションを表す同一シーケンスの制御信号を同一速度で 受け取るようにすることである。

[0009]

【課題を解決するための手段】したがって、本発明は互 いに異なる場所にいる複数のプレイヤが電話回線網でビ デオ・ゲームをプレイするための方法および装置を提供 ビデオ表示は各場所に格納される。ビデオ・ゲームをプ レイしているプレイヤのアクションを表す制御信号は電 話回線網によって、プレイヤの場所の選択された1つに 伝送される。制御信号は次いで、この場所で順序づけら れ、待ち行列に格納される。次いで、順次制御信号をそ れぞれの場所の待ち行列から読み出し、これらの信号を それぞれの場所のビデオ・ゲームの対応するボートへ送 ることによって、ビデオ・ゲームがそれぞれの場所で同 期してプレイされる。

50 【0010】本発明はゲーム機械またはゲーム・ソフト

ウェアのいずれにもいかなる変更も必要としない、あら ゆる既存のゲーム機械に対するアドオン・ユニットを作 成する。電話回線網によって接続することによって、物 理的に離隔した場所にいる2人の人がゲームをプレイす ることができる。唯一の要件はそれぞれの人がまったく 同一のゲーム機械、まったく同一のゲーム・ソフトウェ ア、およびアドオン・ユニットを有していることであ る。電話回線網で交換される情報がプレイヤのアクショ ンと機械のクロックに関連した情報だけなのであるか ら、カートリッジおよびCD-ROMベースの決定的ゲ 10 ーム (ランダム・ゲームと比較して) を、電話回線網で プレイすることができる。

### [0011]

【発明の実施の形態】図1はビデオ・ゲーム機械の一般 的な機能図を示す。ビデオ・ゲーム機械100は通常、 ゲーム制御装置であるコントロール・ユニット103お よび104が接続される2人のプレイヤのための2つの 制御ポート101および102を有している。この機械 100はゲーム110(通常、カートリッジまたはCD -ROMの形態である)を取り付けることのできるゲー ム・ポート105も有している。ゲーム機械100はゲ ーム・ソフトウェア110の一部を格納するためのメモ リ106、プレイヤのアクションを判定するためにポー ト101および102を走査するスキャナ107、TV 受像機109に対してグラフィック画像を作成するグラ フィック/レンダリング論理回路108を有している。 【0012】図2はネットワーク・ユニット201、2 02、ならびにTV109、ビデオ・ゲーム機械100 およびコントロール・ユニット103、104の間の接 続の概念図を示す。ネットワーク・ユニット201(ま たは202)はビデオ・ゲーム機械100とプレイヤの コントロール・ユニット103 (または104) の間に おかれている。また、モデムを介して電話回線網203 にも接続されている。この図面は左側のプレイヤのネッ トワーク・ユニット201が「マスタ」であり、右側の プレイヤのネットワーク・ユニット202が「スレー ブ」であると想定している。各ネットワーク・ユニット 201(または202)は待ち行列長さが1以上のアク ション・キュー204を有している。「マスタ」側のネ ットワーク・ユニット201の詳細が示されている(図 4は「スレーブ」機械202のアクション・キュー40 7を示している)。ビデオ表示が電話回線網で伝送され ないのは伝送速度が問題となるためである。ゲーム機械 100によってアクション・キュー204の1つに待ち 行列化されたアクションを使用すると、両方の機械が同 じ順序でプレイヤのアクションを受信するようになる。 「スレーブ」プレイヤのアクションP2は「マスタ」ネ ットワーク・ユニット201へ伝送され、ユニット20 1は「スレーブ」プレイヤのアクションP2と「マス タ」プレイヤのアクションP1をアクション・キュー2 50 09を介して、アクション・バッファ2(305)に受

04で組み合わせる。アクション・キュー204に格納 されているこれらのアクションは「マスタ」ビデオ・ゲ ーム機械100に給送され、また「スレーブ」ネットワ

ーク・ユニット202に送られ、「スレーブ」ビデオ・

ゲーム機械100への給送も行う。

【0013】1方向のネットワーク遅延が「d」ミリ秒 であるとすると、「スレーブ」プレイヤのアクションは 「マスタ」プレイヤのアクションに関してdミリ秒の遅 延を受けることになる。「スレーブ」プレイヤPlay er2は自分のアクションと、自分のTV画面100に 反映されるアクションとの間に2 d ミリ秒の遅延を受け るととになる。遅延 d はローカル接続では約5ミリ秒で あり、米国本土内の長距離接続では最大30ミリ秒であ ると考えられる。場合によっては、「スレーブ」側のプ レイヤPlayer2が受ける往復遅延2dが不公平で あると見なされることがある。この状況を救済するため に、「マスタ」ネットワーク・ユニットの適切な位置に 遅延を挿入するオプション機能を考えることができる。 図3を参照すると、「マスタ」ネットワーク・ユニット のアクション・バッファ1(304)の前方の遅延30 1ならびにアクション・キュー204の後の遅延302 および303が、知覚される不公平を排除する。遅延を 補償する簡単な方法は「マスタ」ネットワーク・ユニッ ト201のdに対して5ないし10ミリ秒の一定の遅延 を想定することである。しかしながら、セットアップ時 に電話回線網をループすることによって、往復遅延2 d を測定する従来技術がある。遅延が測定されると、「マ スタ」ネットワーク・ユニット201の位置301、3 02および303における遅延値dを自動的に設定する 30 ことができる。

【0014】ネットワーク化されたゲームをもっとおも しろいものにするために、ネットワーク・ユニット20 1および202がスピーカ・フォーンやヘッドセットを サポートする。それ故、プレイヤはゲームをプレイしな がら、会話をすることもできる。

【0015】図3は電話接続をONにして「マスタ」モ ードで操作したときのネットワーク・ユニットの機能図 を示す。操作モード(マスタ・モードまたはスレーブ・ モード)については、プレイヤが電話回線網で接続を行 うときに、プレイヤが同意する。ネットワーク・ユニッ ト201 (および202) はマスタ/スレーブ・モード ・スイッチ320を備えている。図3はスイッチ321 および322、ならびにマスタ・モードを選択したとき のこれらの接続を示す(図4は同一のスイッチである が、421および422という参照符号のついているス イッチと、スレーブ・モードを選択したときのこれらの 接続を示している)。「スレーブ」側のプレイヤのアク ションはMux/Demux307およびモデム308 を介し、次いでS/P(シリアル・パラレル変換器)3

信される。スキャナ311はアクション・バッファ1 (304) およびアクション・バッファ2 (305) を 交互に走査し、両方のバッファからのプレイヤのアクシ ョンを順序づけ、これらをアクション・キュー204に 格納する。アクション・キュー204に格納されている 各アクションは、識別子P1またはP2を備えているの で、各アクションを対応するプレイヤに関連させること ができる。アクション・キュー204の各アクションは

該当するプレイヤ・ボート312および313、ならび にモデム308を介して電話回線網203に接続され、 「スレーブ」機械202へ給送を行うP/S(パラレル

・シリアル変換器) 318へ給送される。

【0016】ゲーム機械はまったく同一のものであって も、クロックが若干異なっており、したがって、フレー ム生成および入出力ポーリングが異なるものとなり、結 果としてゲームが同期しなくなるということがしばしば ある。この状況を矯正するために、本特許は高速な機械 が低速な機械の入出力ポーリングの速度に合うように、

ダミーのアクションである、「ナル」アクションを挿入

する「アクション・ペーシング」の概念を使用する。本 20 実施例においては2人対戦型について説明を行っている が、3台以上の機械が接続される場合には、最も低速な 機械を基準として他の機械に対応した「ナル」アクショ ンを挿入することにより、同期をとることができる。図 3を参照すると、アクション・ペーサ314はプレイヤ ・ボート312から入出力ポーリング信号を受信し、と れをモデム308を介して他の機械へ送る。アクション ・ペーサ314はモデム308を介して、他のネットワ ーク・ユニット202のプレイヤ・ボート412におい ても入出力ボーリング信号を受信する。アクション・ペ 30 ーサ314は次いで、ゲーム機械210または220

番号がつけられている) のどちらが速いかを判定する。 アクション・ペーサ314自体の機械210の方が速い 場合、アクション・ペーサは信号をペーサ・スイッチ3 15へ送り、ペーサ・スイッチ315はナル・アクショ ン待ち行列316からナル・アクションを取得し、これ らをP1/P2スイッチに送る。ナル・アクション待ち 行列316へのペーサ・スイッチの切り換えは、ゲーム

(これらのゲーム機械210および220は機械100

と同一のものであるが、参照を容易とするために異なる

・プレイヤ・ボート・ボーリング期間の2倍の期間の間 継続してから、アクション待ち行列204へ戻る。P1 /P2スイッチの切り換え位置はアクション待ち行列2 04またはナル・アクション待ち行列316が供給する P1およびP2情報によって制御される。

【0017】図5はアクション・ペーサ314(または 414)の機能図を示す。アクション・ペーサ314 (または414) はプレイヤ・ポート312 (または4 12) からローカル・ゲーム・ポート・ポーリング信号 を受け取り、ローカル・ポール・カウンタ501を更新 50 イヤ・ポート312で入出力ポーリング信号も受信す

する。アクション・ペーサ314 (または414) はモ デム308 (または417) から遠隔ゲーム・ボート・ ポーリング信号も受信し、遠隔ポール・カウンタ502 を更新する。比較器/減算器503はローカル・ボール ・カウンタ501からカウンタ情報しを、また遠隔ポー ル・カウンタからカウンタ情報Rを受信し、LとRを比 較して、差を差カウンタ504に供給する。比較器/減 算器503はLがRよりも大きいときに制御信号も発生 し、その信号を比較器506に送る。比較器506は差 10 カウンタ504からカウンタ値Aを、またナル・アクシ ョン・カウンタ505からカウンタ値Bを受信し、値A を値B+1と比較する。AがB+1よりも大きい場合に は、ペーサ・スイッチ・コントローラ507は信号をペ ーサ・スイッチ315(または408)に送り、かつナ ル・アクション・カウンタ505を1増加させる。アク ション・ペーサ314 (または414) のすべてのカウ ンタをゲームのプレイのスタート時にリセットしなけれ ばならない。遠隔ボール検出器508は第1の遠隔ボー リング信号の受信を検出し、ローカル・ボール・カウン タ501、遠隔ポール・カウンタ502、差カウンタ5 04およびナル・アクション・カウンタ505をリセッ トする。

【0018】図4はネットワーク・ユニットが「スレー ブ」モードで作動しており、電話接続がONであり、ス イッチ421および422の接続がONである場合のネ ットワーク・ユニットを示す。「スレーブ」モードがセ ットされるのは、プレイヤがマスタ/スレーブ・モード ・スイッチ420のスレーブ側を押したときである。ブ レイヤのアクションはアクション・バッファ1 (40) 4) で捕捉され、P/s 4 1 5、モデム4 1 7 および電 話回線網203を介して「マスタ」ゲーム機械へ伝送す る。との「スレーブ」ネットワーク・ユニット202は 順序づけられたプレイヤ・アクションを、ネットワーク 203. Mux/Demux418, EFA417, S /P416を介して「マスタ」ネットワーク・ユニット 201から自身のアクション・バッファ2(405)に 受信する。スキャナ406はスレーブ・モードのアクシ ョン・バッファ1(404)を無視する。次いで、アク ション待ち行列407に格納されている各アクションを 使用して、該当するプレイヤ・ポート412および41 3に給送する。スレーブ・モードにおいて、ネットワー ク・ユニット202の遅延401、402および403 は「不作動」となる。

【0019】アクション・ペーサ414はポート412 から入出力ポーリング信号を受信し、これらをモデム4 17へ送るので、信号を「マスタ」ネットワーク・ユニ ット201のアクション・ペーサ314が受信すること ができる。アクション・ペーサ414はモデム417を 介して「マスタ」ネットワーク・ユニット201のプレ る。アクション・ペーサは次いで、ゲーム機械210または220のいずれの作動が速いかを決定する。「スレーブ」ネットワーク・ユニット202に接続されているそれ自体の機械220の方の作動が高速である場合には、ナル・アクションを挿入する時期を決定し、ペーサ・スイッチ408にナル・アクション待ち行列411からのナル・アクションを走査するよう指示する。アクション・ペーサ414(または314)の機能ブロック図を図5に示す。

【0020】本明細書で説明していないが、ネットワー 10 ク・ユニット201および202は電話機のON/OF Fスイッチを備えている。

【0021】まとめとして、本発明の構成に関して以下の事項を開示する。

【0022】(1)互いに異なる場所にいる複数のプレイヤが電話回線網でビデオ・ゲームをプレイする方法において

- a. 前記ビデオ・ゲームのビデオ表示を前記の場所の各々において記憶する段階と、
- b. 前記ビデオ・ゲームをプレイしている前記プレイヤ 20 のアクションを表す制御信号を前記場所の選択した一方 へ伝送する段階と、
- c. 前記選択した一方の場所で前記制御信号を順序づける段階と、
- d. 前記順次制御信号を前記の場所の各々にセットされた待ち行列に記憶する段階を含み、前記順次制御信号を前記場所における前記各待ち行列から読み出し、これらを前記場所の各々にあるビデオゲーム機械の対応するポートに送ることによって、前記場所の各々において前記ビデオ・ゲームをプレイすることを特徴とするビデオ・ゲームをプレイする方法。
- (2)前記ビデオ表示が前記電話回線網で伝送されない ことを特徴とする、上記(1)に記載の方法。
- (3)前記互いに異なる場所は2ヶ所であることを特徴とする、上記(1)に記載の方法。
- (4)互いに異なる場所にいる複数のプレイヤが電話回 線網でビデオ・ゲームをプレイする装置において、
- a. 前記ビデオ・ゲームをプレイしている前記プレイヤ のアクションを表す制御信号を前記場所の選択した一方 へ伝送する手段と、
- b. 前記選択した一方の場所で前記制御信号を順序づける手段と、
- c. 前記順次制御信号を前記の場所の各々にセットされた待ち行列に記憶するメモリとを含み、前記順次制御信号を前記場所における前記各待ち行列から読み出し、これらを前記場所の各々にあるビデオゲーム機械の対応するボートに送ることによって、前記場所の各々において前記ビデオ・ゲームをブレイすることを特徴とする装置。
- (5)前記互いに異なる場所は2ヶ所であることを特徴 50 り、前記場所のうちの選択した場所から離隔した場所に

10

とする、上記(4)に記載の装置。

- (6)マルチボート・ビデオ・ゲーム機械のボートおよび電話回線網に接続可能であり、複数のプレイヤが前記回線網で複数の場所からプレイすることを可能とするビデオ・ゲーム・ネットワーク・ユニットにおいて、
- a. 前記プレイヤの制御信号を記憶する第1のメモリであって、該制御信号の各々が前記ビデオ・ゲームをプレイしている前記プレイヤの一方のアクションを表しており、前記ネットワーク・ユニットの場所から離隔した前記場所における前記プレイヤのアクションを表す前記制御信号が前記電話回線網で前記ネットワーク・ユニットへ伝送される第1のメモリと、
- b. 前記第1メモリに記憶されている前記制御信号を順序づける走査ユニットと、
- c. 前記順次制御信号の待ち行列を記憶する第2のメモリと.
- d. 前記制御信号を前記待ち行列から読みとる手段と、
- e. 前記ビデオ・ゲームが前記プレイヤの間で同期して プレイされるように、前記待ち行列から読み取られた前 記制御信号を前記ビデオ・ゲームの対応するポートに送 る送信手段とを含むネットワーク・ユニット。
- (7)前記第1メモリが複数のアクション・パッファからなっており、該バッファの各々が前記プレイヤのうち対応するプレイヤのアクションを記憶することを特徴とする、上記(6)に記載のネットワーク・ユニット。
- (8) 前記送信手段が
- a. 各々が前記プレイヤのうち対応するプレイヤがプレイするアクションがないことを表しているナル信号を記憶するナル待ち行列と、
- 30 b. 前記アクション待ち行列、前記ナル待ち行列および 前記ポートを相互接続する複数のスイッチと、
  - c. 前記スイッチを制御して、前記制御信号および前記 ナル信号が前記ビデオ・ゲーム機械の前記対応するボートに送られ、前記ビデオ・ゲームが前記プレイヤたちの間で同期してプレイされるようにするアクション・ペーサとを含んでいることを特徴とする、上記(6)に記載のネットワーク・ユニット。
- (9)各々が複数のビデオ・ゲーム機械の1台のボート および電話回線網に接続可能であり、互いに離隔した複 40 数の場所にいる複数のプレイヤが同一のビデオ・ゲーム をプレイすることを可能とする複数のネットワーク・ユニットにおいて、前記プレイヤの各々が前記ビデオ・ゲーム機械の1台および前記電話回線網に接続された前記ネットワーク・ユニットの1台を使用し、前記1台のビデオ・ゲーム機械の複数のボートを前記各プレイヤが使用し、各ネットワーク・ユニットが

おける前記プレイヤのアクションを表す前記制御信号が 前記電話回線網で前記選択した場所へ伝送される第1の メモリと、

- b. 各ネットワーク・ユニットをマスタ・ユニットまた はスレープ・ユニットに切り換えるマスタースレープ・ スイッチであって、前記ネットワーク・ユニットのうち 前記選択したものだけがマスタ・ユニットとなり、前記 ネットワーク・ユニットの他のすべてのユニットがスレ ープ・ネットワーク・ユニットとなるマスタースレーブ ・スイッチと、
- c. 各々が前記ビデオ・ゲームをプレイしている前記プ レイヤの1人のアクションを表す制御信号を順序づける 走査ユニットであって、前記マスタ・ユニットの前記選 択した1つの場所だけで前記制御信号を順序づけるため に使用される走査ユニットと、
- d. 前記順次制御信号の待ち行列を記憶する第2のメモ りと、
- e. 前記制御信号を前記待ち行列から読みとる手段と、
- f. 前記ビデオ・ゲームが前記プレイヤの間で同期して プレイされるように、前記制御信号を前記ビデオ・ゲー 20 203 電話回線網 ムの1台の対応するポートに送る送信手段と、を含むこ とを特徴とする複数のネットワーク・ユニット。

[0023]

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、 多数のゲーム機械の各々が同一のビデオ・ゲームを電話 回線網で互いにプレイする個々のプレイヤのアクション を表す同一シーケンスの制御信号を同一速度で受け取る ようにすることができる。

# 【図面の簡単な説明】

【図1】標準的なビデオ・ゲーム機械の略図である。

【図2】本発明で使用されるネットワーク装置、ならび に本発明が使用される環境の略図である。

【図3】「マスタ」モードで作動している本発明のネッ トワーク・ユニットの略図である。

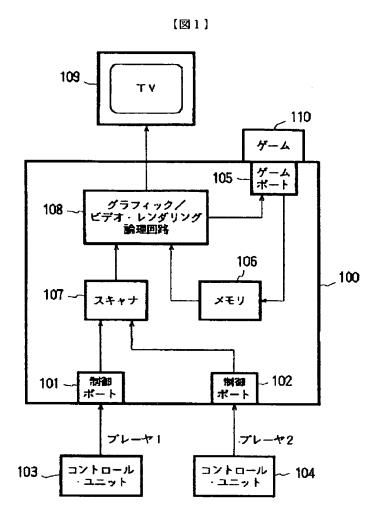
【図4】「スレーブ」モードで作動している本発明のネ ットワーク・ユニットの略図である。

12

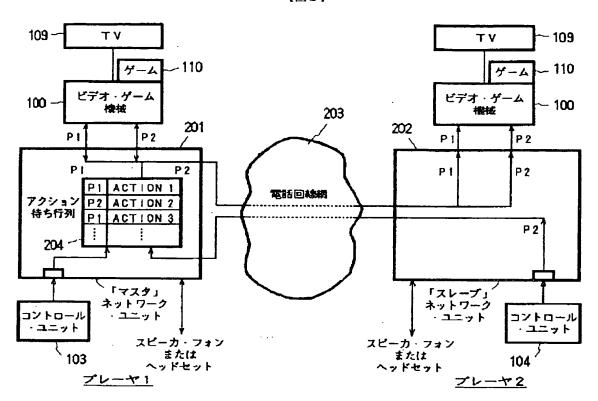
【図5】プレイヤの場所におけるビデオ・ゲームの各ポ ートに対するプレイヤのアクションを表す制御信号を同 期して与えるようにするアクション・ペーサの略図であ る。

### 【符号の説明】

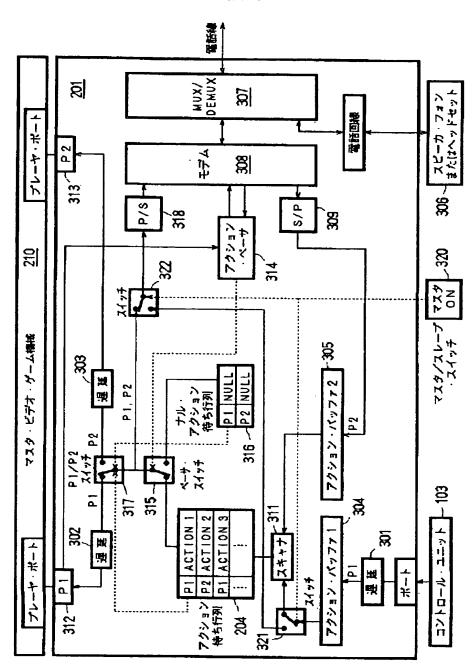
- 100 ビデオ・ゲーム機械
- 101 制御ポート
- 102 制御ポート
- 103 コントロール・ユニット
- 10 104 コントロール・ユニット
  - 105 ゲーム・ボート
    - 106 メモリ
    - 107 スキャナ
    - 311 スキャナ
    - 108 グラフィック/レンダリング論理回路
    - 109 TV受像機
  - 110 ゲーム・ソフトウェア
  - 201 ネットワーク・ユニット
  - 202 ネットワーク・ユニット
- - 204 アクション・キュー
  - 304 アクション・バッファ
  - 305 アクション・バッファ
  - 307 Mux/Demux
  - 308 モデム
  - 309 S/P (シリアル・パラレル変換器)
  - 312 プレイヤ・ポート
  - 313 プレイヤ・ポート
  - 314 アクション・ペーサ
- 30 318 P/s (シリアル・パラレル変換器)
  - 320 マスタ/スレープ・モード・スイッチ
  - 321 スイッチ
  - 322 スイッチ
  - 421 スイッチ
  - 422 スイッチ



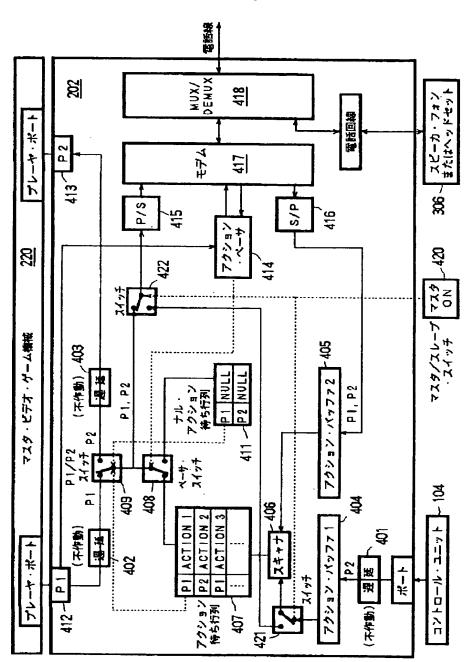
【図2】



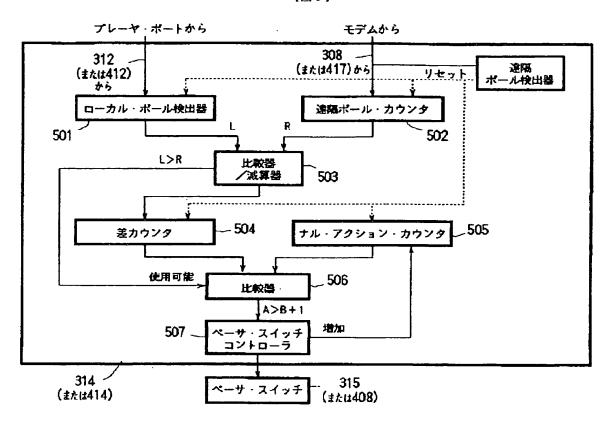
【図3】



【図4】



【図5】



# フロントページの続き

(72)発明者 ジェンチュン・ジャネット・チェン アメリカ合衆国10598 ニューヨーク州ヨ ークタウン・ハイツ ブレンダー・レーン 710

(72)発明者 アンディ・ゲングチュン・リーン アメリカ合衆国11566 ニューヨーク州マ ーリック ケネス・ロード2062 (72)発明者 キヨシ・マルヤマ

アメリカ合衆国10514 ニューヨーク州チャパック グリーン・レーン 7

(72)発明者 チュンワイ・ユー

アメリカ合衆国10598 ニューヨーク州ヨ ークタウン・ハイツ アコーン・レーン 3-5